

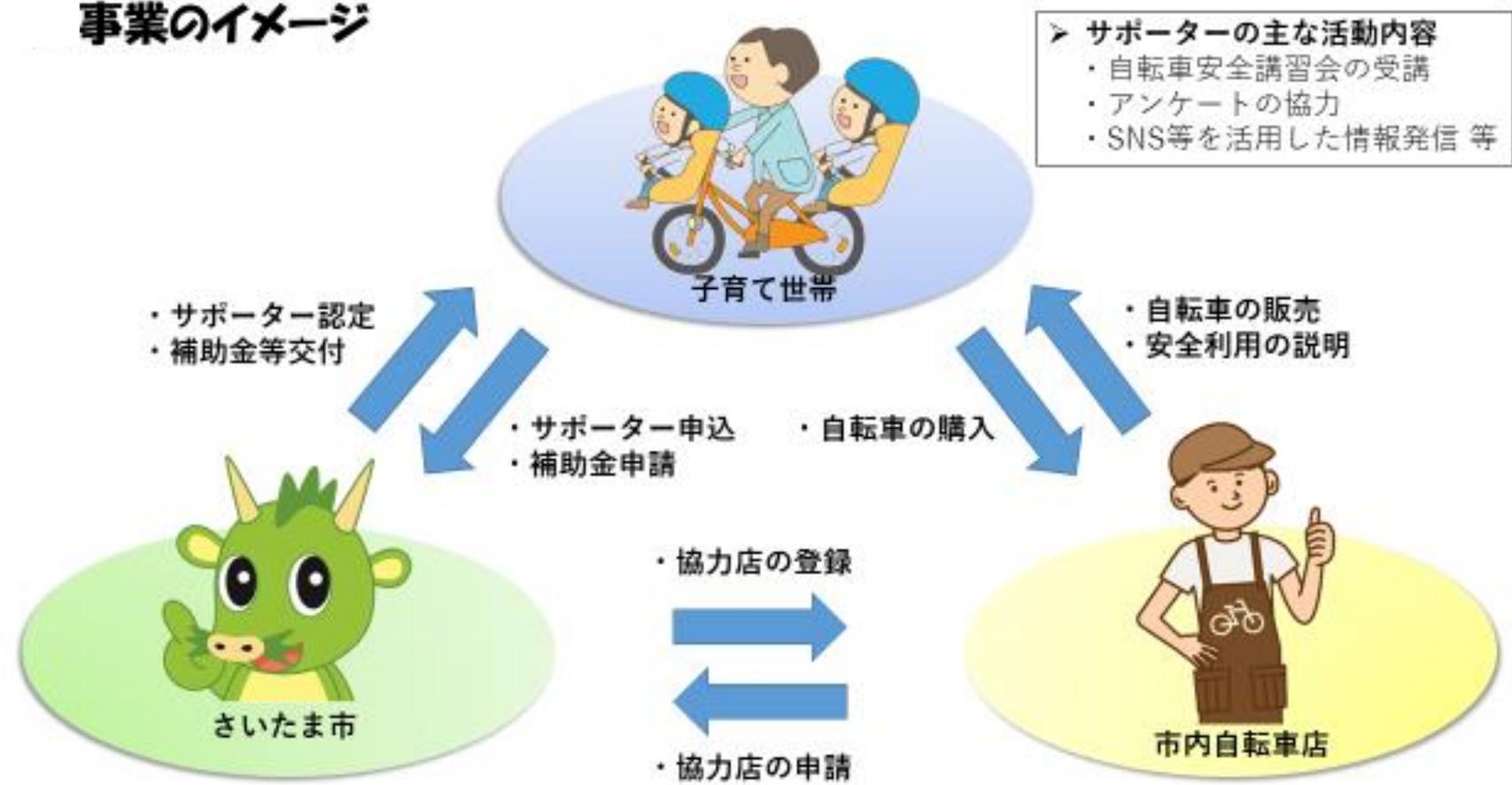
パパ・ママ自転車安全推進サポーター向け アンケート調査結果

<事業概要>

■パパ・ママ自転車安全推進サポーター事業とは

- ・子育て世帯を対象に、3人乗り電動アシスト付自転車の購入に係る費用の一部を補助する制度
- ・対象者には、自転車安全推進サポーターになっていただき、自転車安全講習会の受講や自転車安全利用に関するアンケート等のサポート活動を実施

事業のイメージ



< 調査概要 >

■ 調査概要

目的	当事業の実施における課題や改善点などの抽出及び事業効果の把握
調査対象	パパ・ママ自転車安全推進サポーター6月・7月応募者（計52人）
実施方法	Webアンケート形式

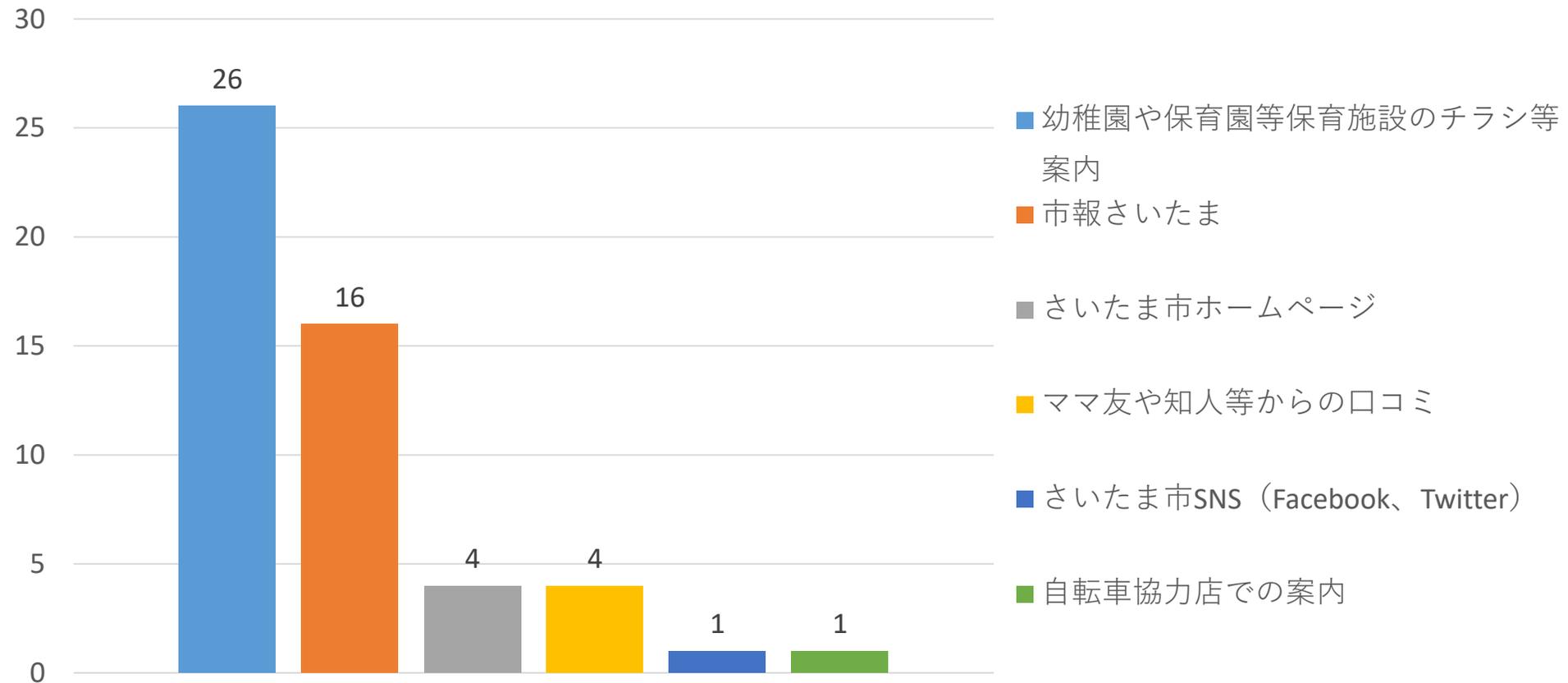
番号	設問分類	設問
1	当事業の応募について	<ul style="list-style-type: none">・ 募集を何で知ったか・ サポーターに応募した理由
2	自転車の利用状況等	<ul style="list-style-type: none">・ 自転車購入前の子ども2人連れの際の主な交通手段・ 3人乗り自転車を購入しようとした理由は？・ どのくらいの頻度で利用する予定か？・ どのくらいの所要時間の移動に利用する予定か・ 今までに自転車を利用していたか・ 自転車へのイメージ
3	自転車安全利用五則の認知度・遵守度	<ul style="list-style-type: none">・ 車道が原則、歩道は例外・ 左側通行・ 歩道は歩行者優先で車道寄りを徐行・ 安全ルールを守る・ 子供はヘルメットを着用
4	サポーターについて	<ul style="list-style-type: none">・ サポーターの活動として、どのようなものが必要か・ 使用SNSについて

1. 当事業の応募について

■ 募集を何で知ったか

○ターゲットとなる子育て世代に直接目に触れる機会として、市報よりも保育施設での周知の方が効果的であったと考えられる。

当募集を何で知ったか？（1つ）

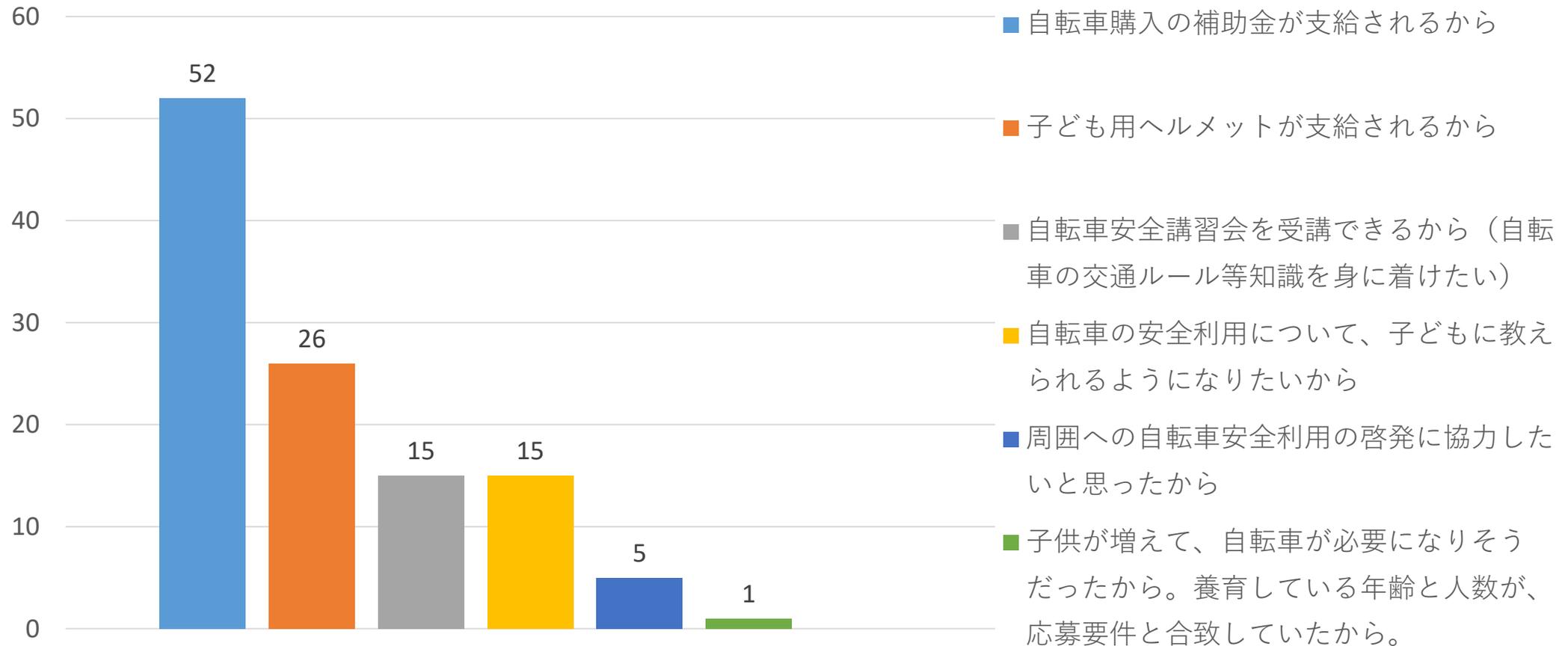


1. 当事業の応募について

■サポーターに応募した理由は？

○自転車の安全利用についての意識を持って応募されている方もいるが、一方で、半数以上の方が、応募段階では自転車安全推進サポーターという役割等について、それほど意識をされていないようだと思われる。

サポーターに応募した理由は何か？（いくつでも回答可）

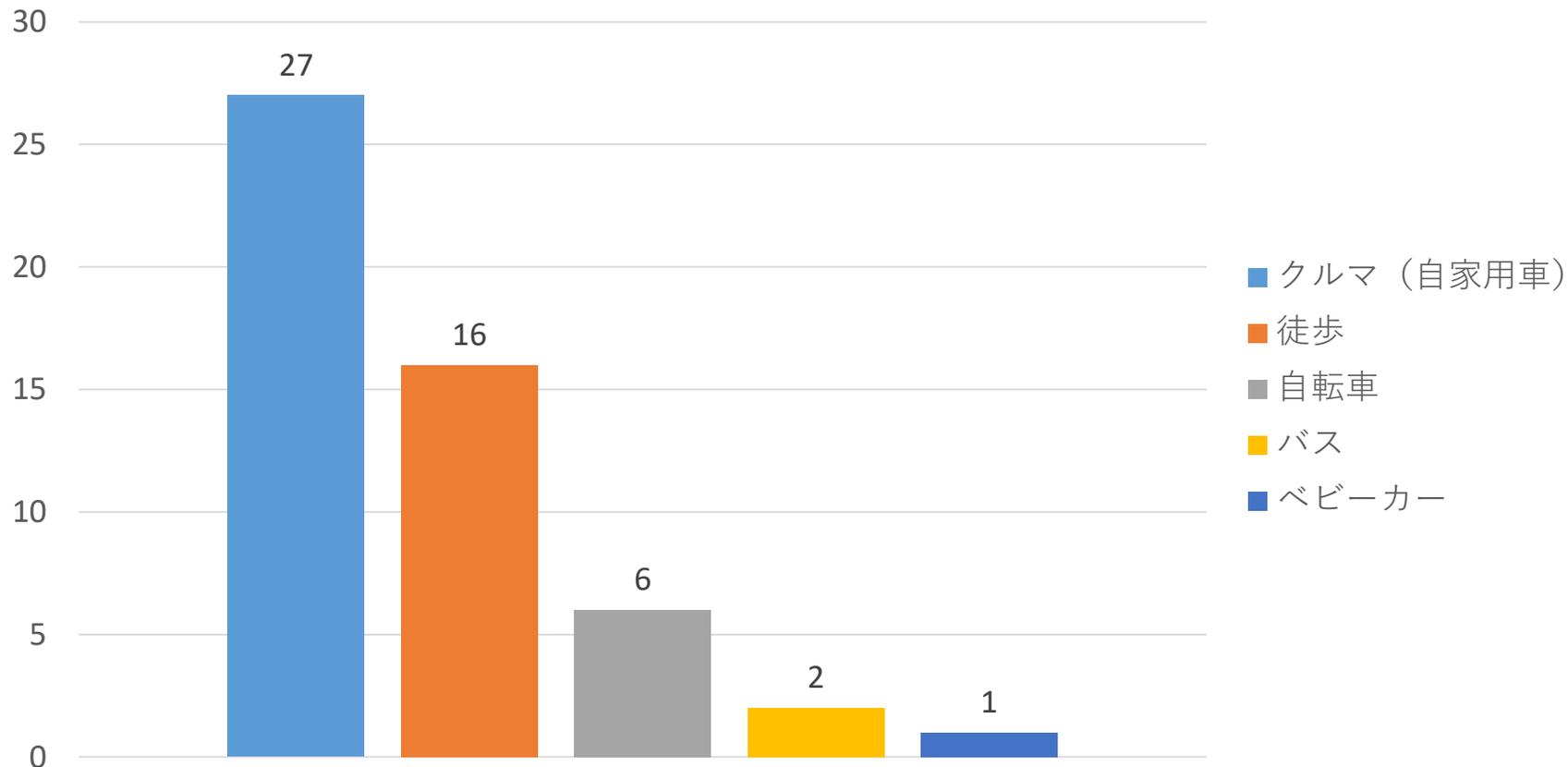


2. 自転車の利用状況等

■ 3人乗り自転車を購入する前までの、子ども2人連れの際の主な交通手段は？

○クルマから自転車の転換に着目できる結果となっている。

3人乗り電動アシスト付自転車を購入する前まで、子ども2人連れの際の主な移動手段は何でしたか？（1つ）

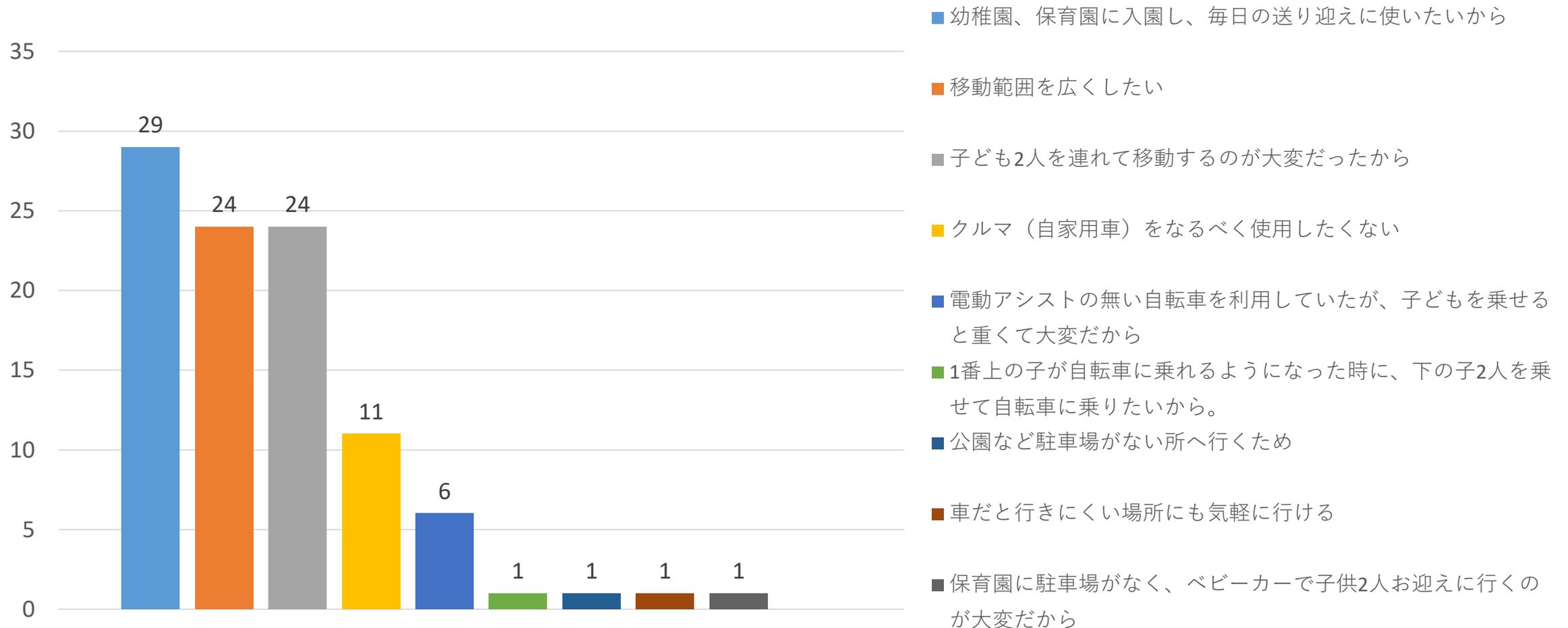


2. 自転車の利用状況等

■ 3人乗り自転車を購入しようとした理由は？

○子どもを連れての移動について、より利便性の高い手段として3人乗り自転車が注目されていることがわかる。

3人乗り電動アシスト付自転車を購入しようとした理由を教えてください。（いくつでも回答可）

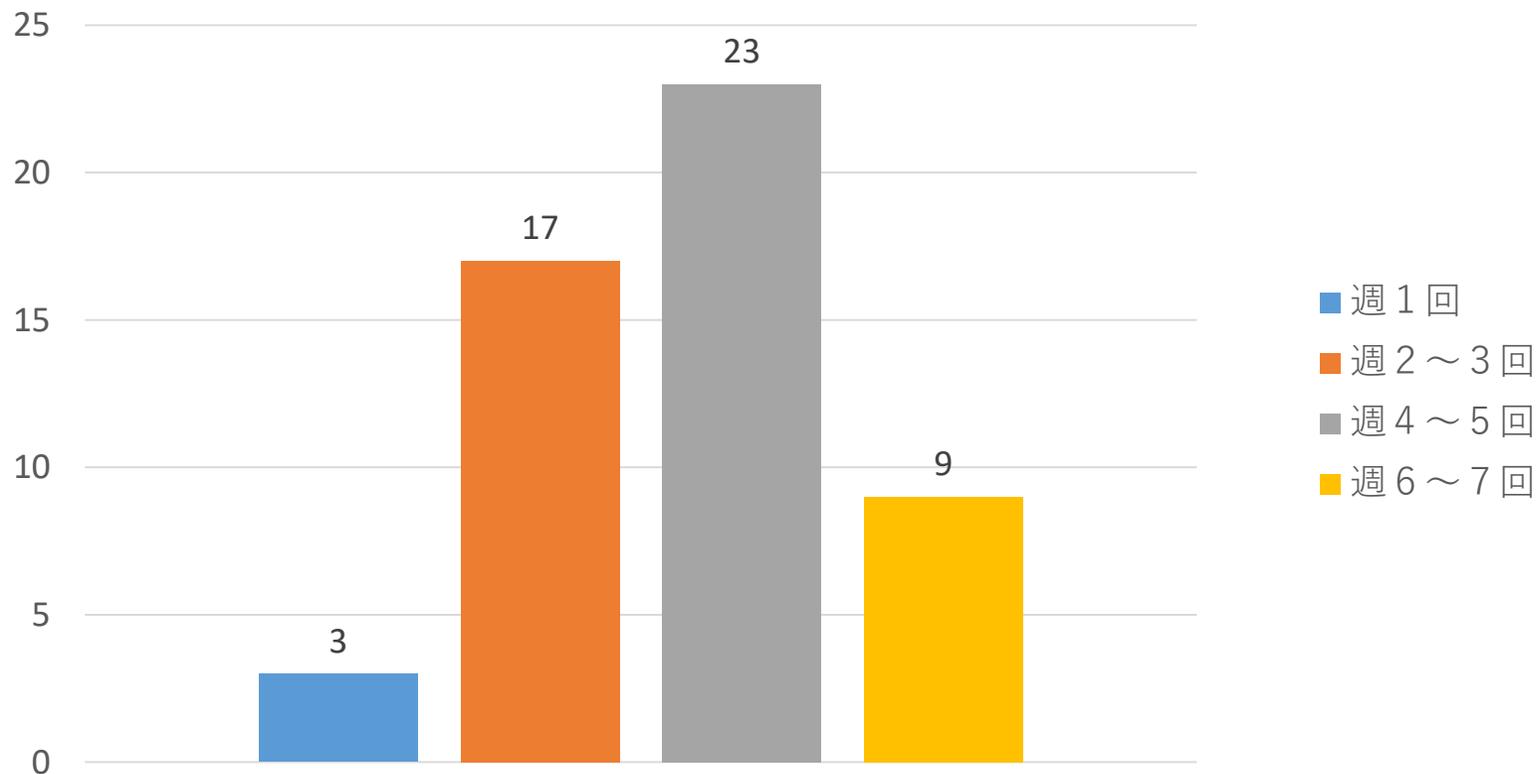


2. 自転車の利用状況等

■どのくらいの頻度で利用する予定か？

○3人乗り自転車への移動利便性の期待が高い一方、利用頻度が高いからこそ、安全利用啓発が必要だと思われる。

3人乗り電動アシスト付自転車をどのくらいの頻度で利用する
予定ですか。(1つ)

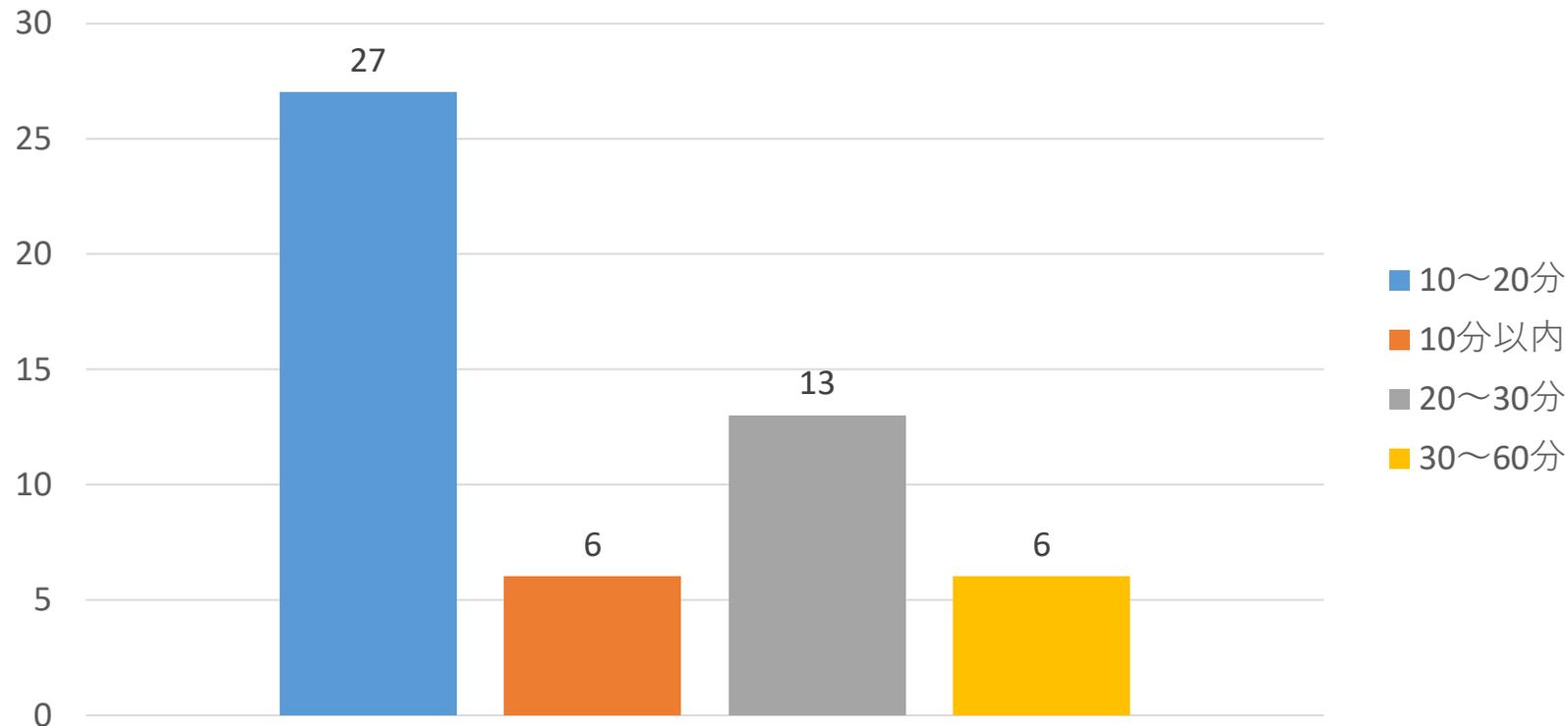


2. 自転車の利用状況等

■どのくらいの所要時間の移動に利用する予定か？

- 比較的短時間ではあるが、電動アシスト付自転車で数kmの距離を移動できる時間であり、同じ距離を徒歩で移動すると相当な負担となると思われる。
- 保育園や公園など、駐車場がないが、徒歩では負担が大きい場所などが想定される。

3人乗り電動アシスト付自転車で、どのくらいの所要時間の移動
でお使いになりますか。また、なる予定ですか。（1つ）

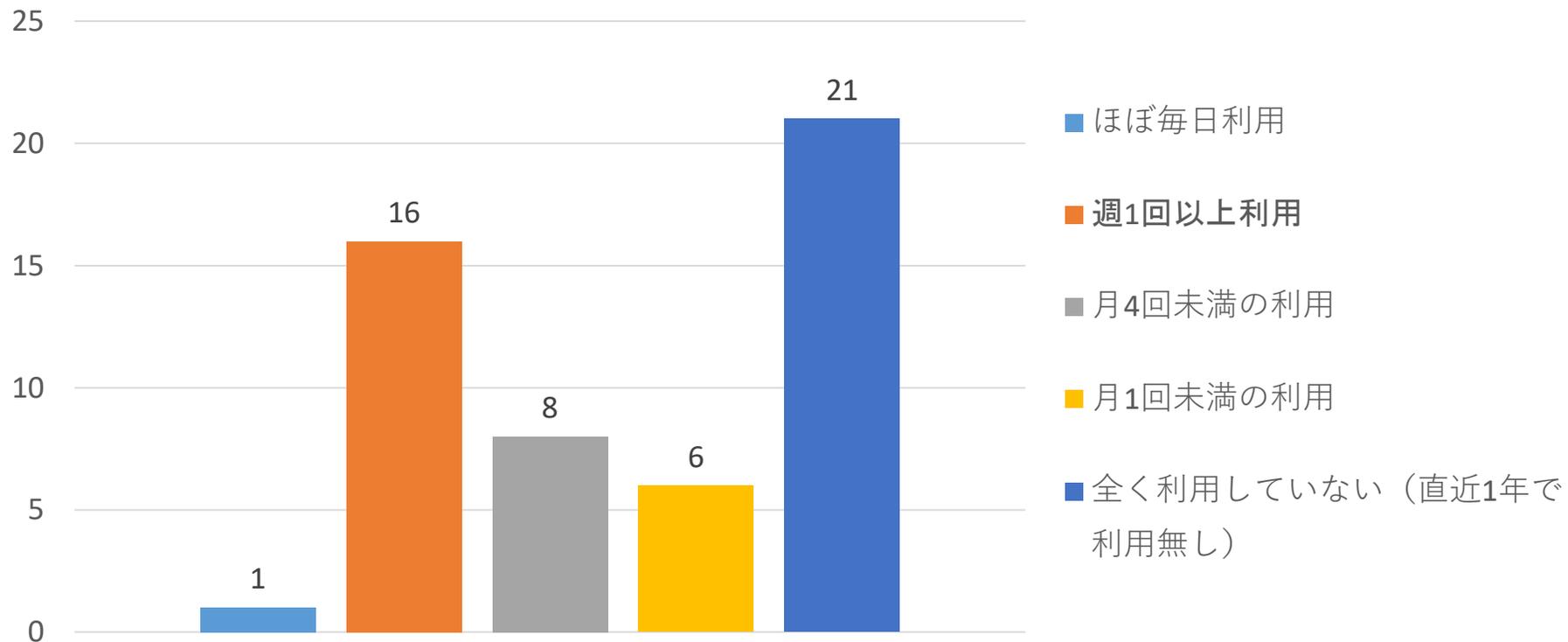


2. 自転車の利用状況等

■今までに自転車を利用していたか？

- 全く利用していない方が多く、久々の自転車利用が<幼児2人同乗><電動アシスト付き>という、今までに経験したことがないであろう自転車となる。
- 非常に危険であるため、当事業による自転車講習、購入時の協力店サポートの重要性が高まる結果と考えられる。

今までに、自転車（1人乗りを含む）を利用していましたか？（1つ）



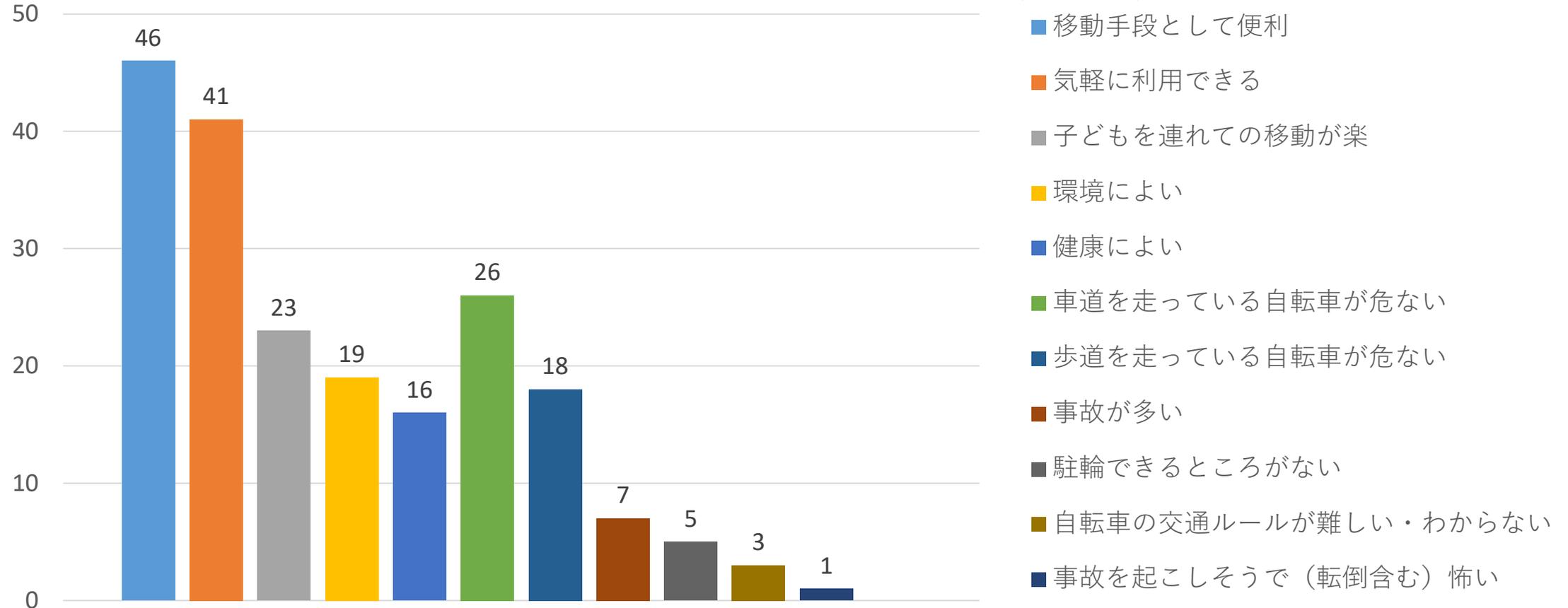
2. 自転車の利用状況等

■自転車へのイメージ

○移動手段としての利便性以外にも、環境や健康といった様々なメリットを感じている方がいることが分かった。

○一方、車道や歩道を走っている自転車が危ないと感じている方も相当数いることが分かった。

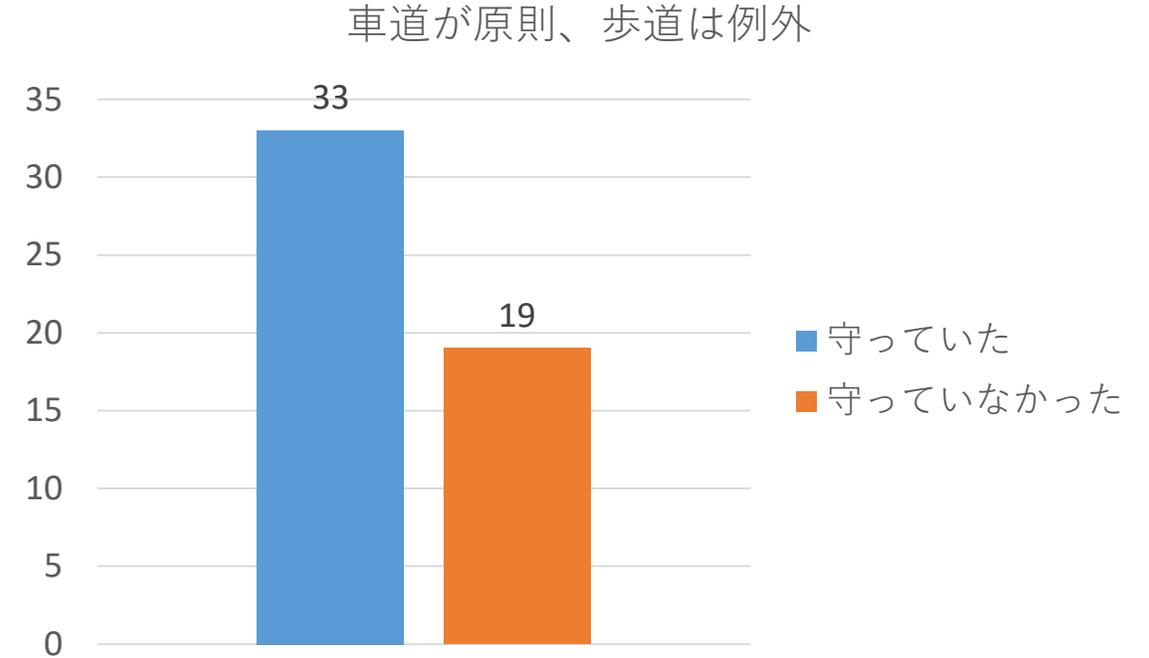
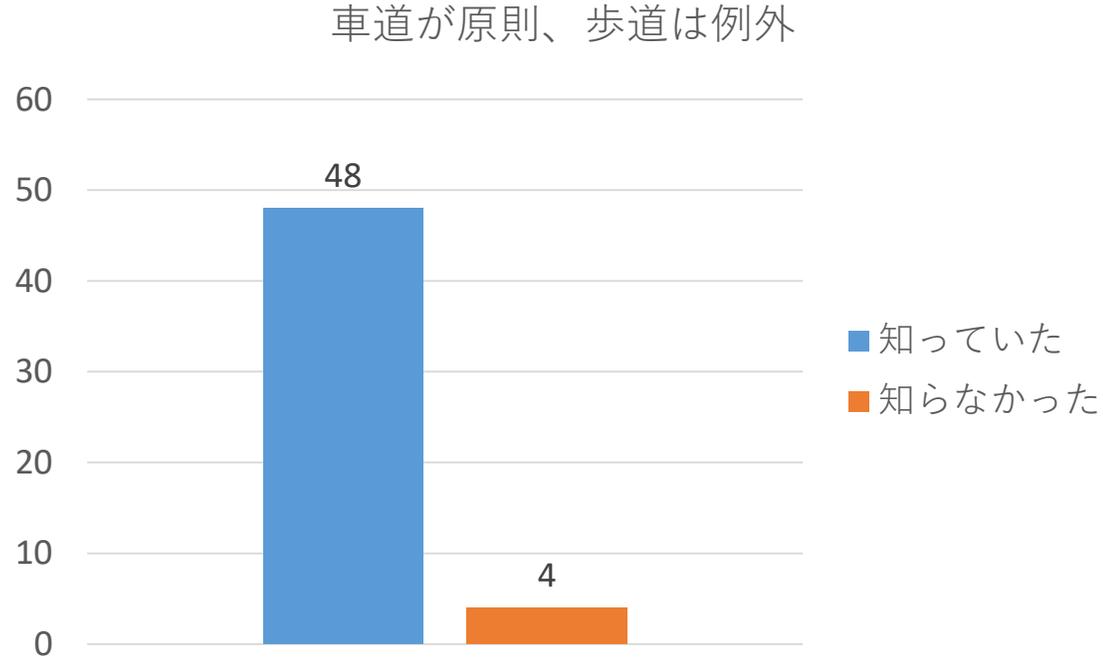
自転車へのイメージを教えてください。(5つまで)



3. 自転車安全利用五則の認知度・遵守度

■車道が原則、歩道は例外

○知っているが、守っていない人がそれなりにいることが分かった。

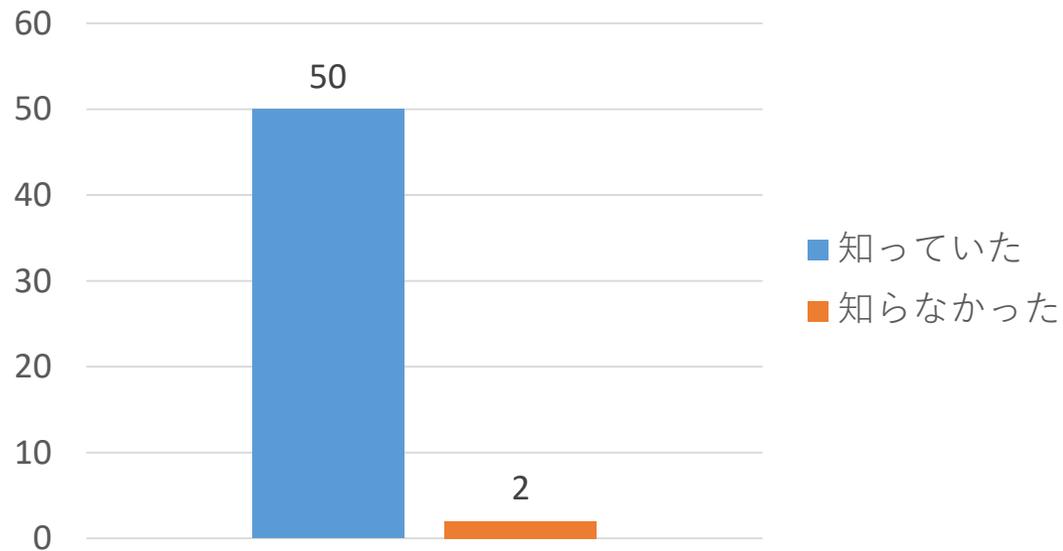


3. 自転車安全利用五則の認知度・遵守度

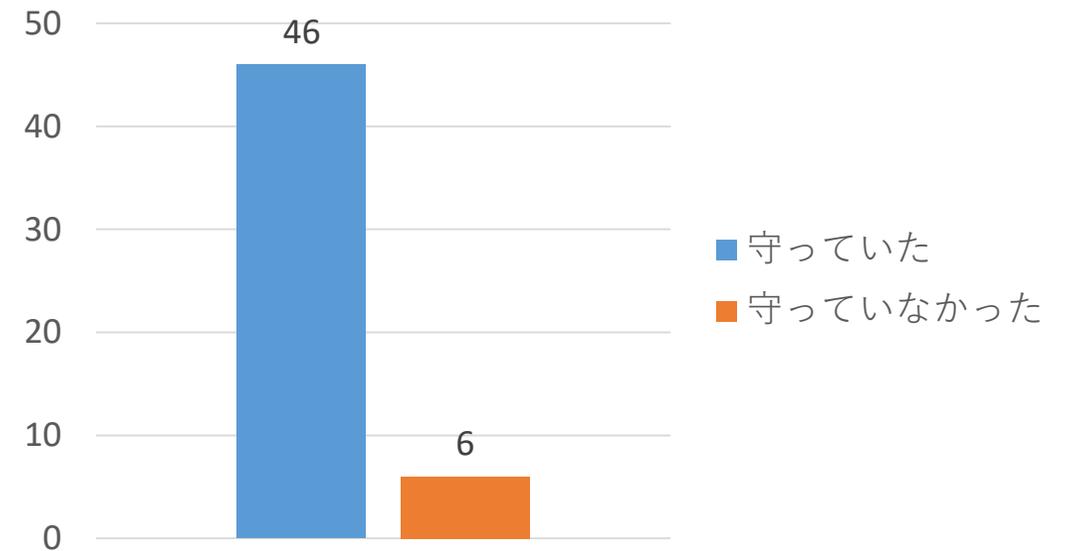
■左側通行

○ほとんどの方が知っており、かつ、守っている。

車道は左側通行！



車道は左側通行！

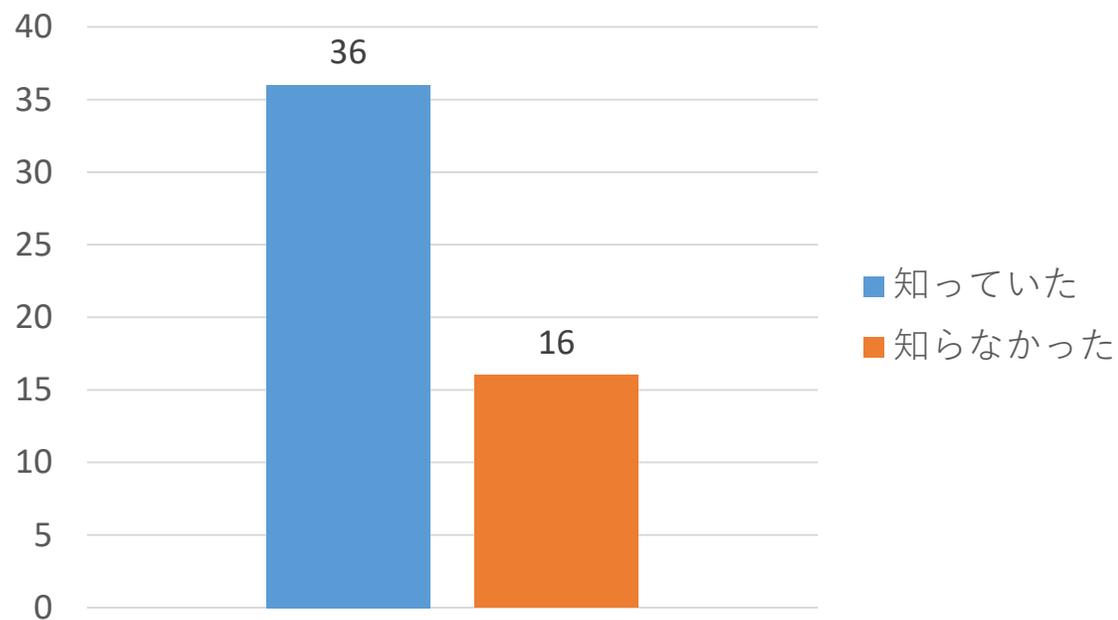


3. 自転車安全利用五則の認知度・遵守度

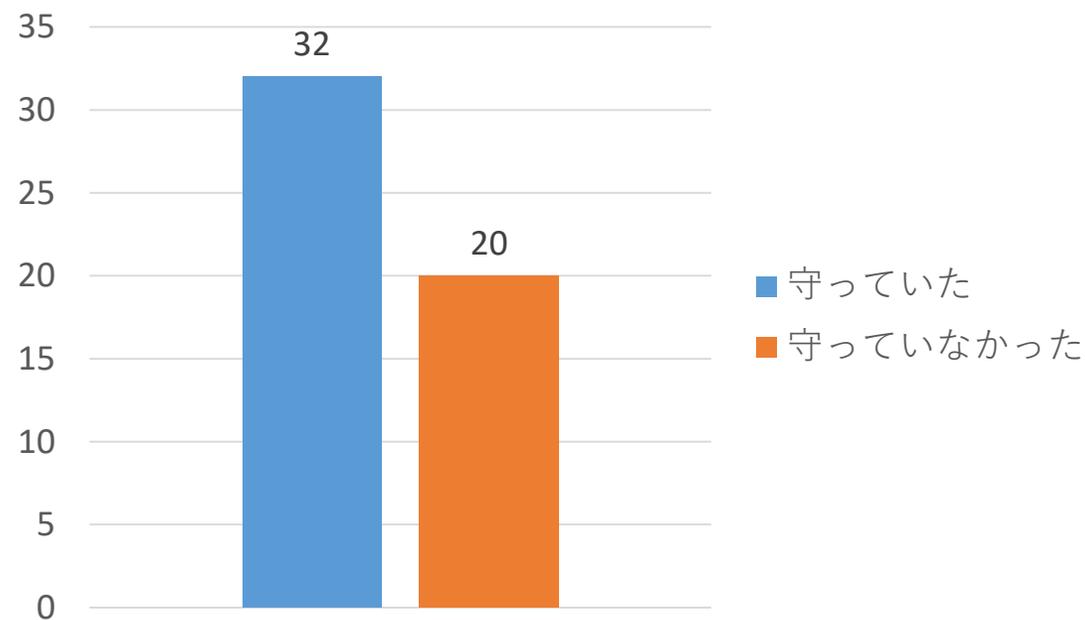
■歩道は歩行者優先で車道寄りを徐行

○知っている割合も他と比較して低い。歩道の通行については、今後の課題といえる。

歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行



歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行

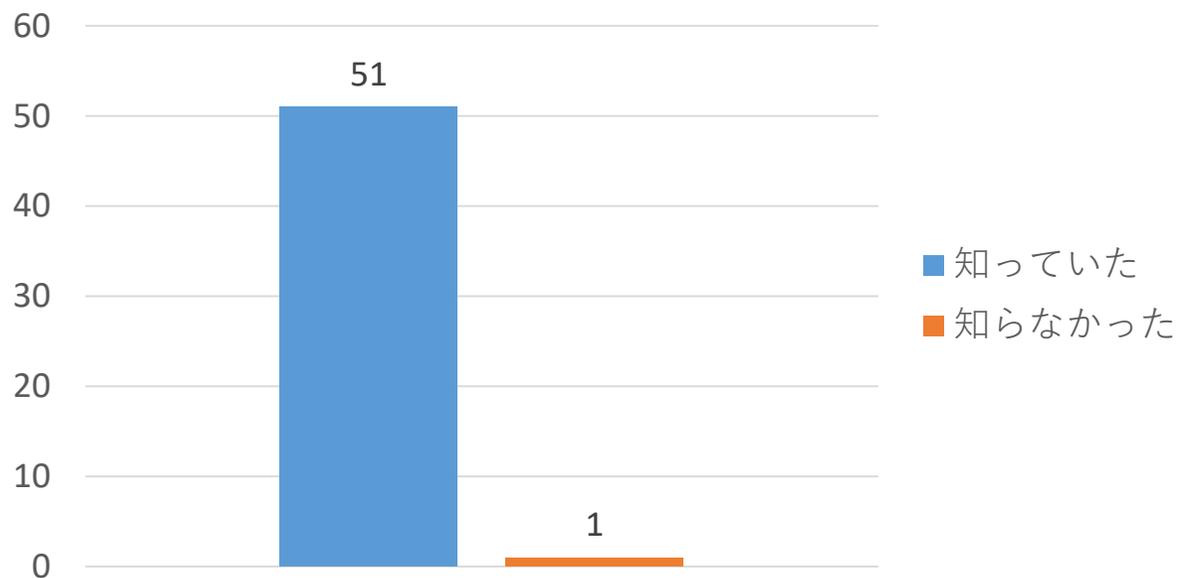


3. 自転車安全利用五則の認知度・遵守度

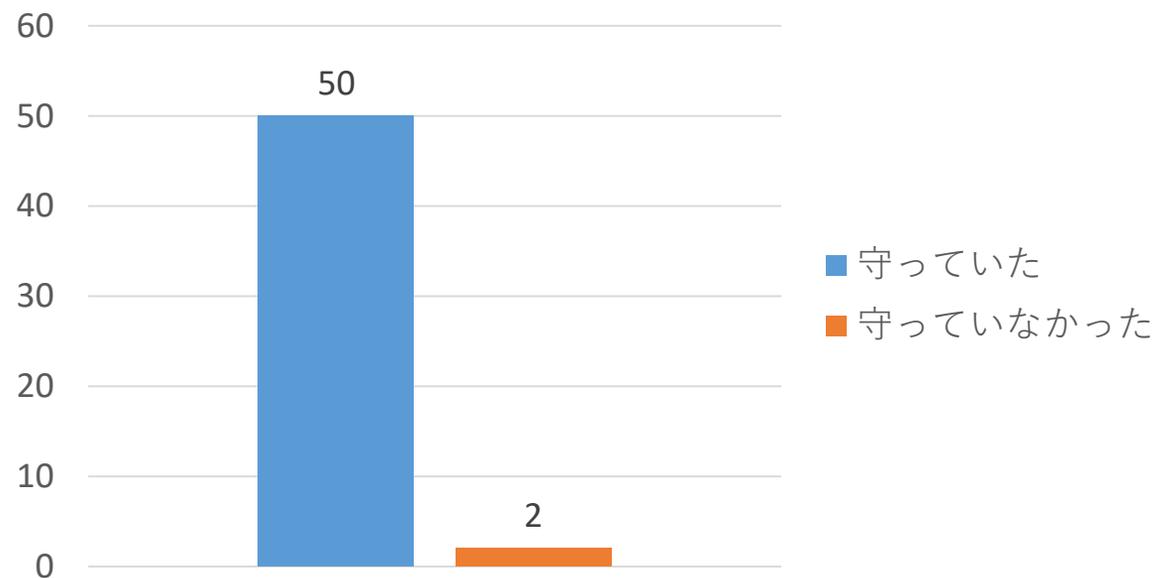
■安全ルールを守る

○ほとんどの方が知っており、かつ、守っている。

安全ルールを守る（飲酒・二人乗り・並進の禁止、夜間はライトを点灯、交差点では信号を守る・一時停止・安全確認、傘さし・イヤホン・スマートホン等のながら運転の禁止）



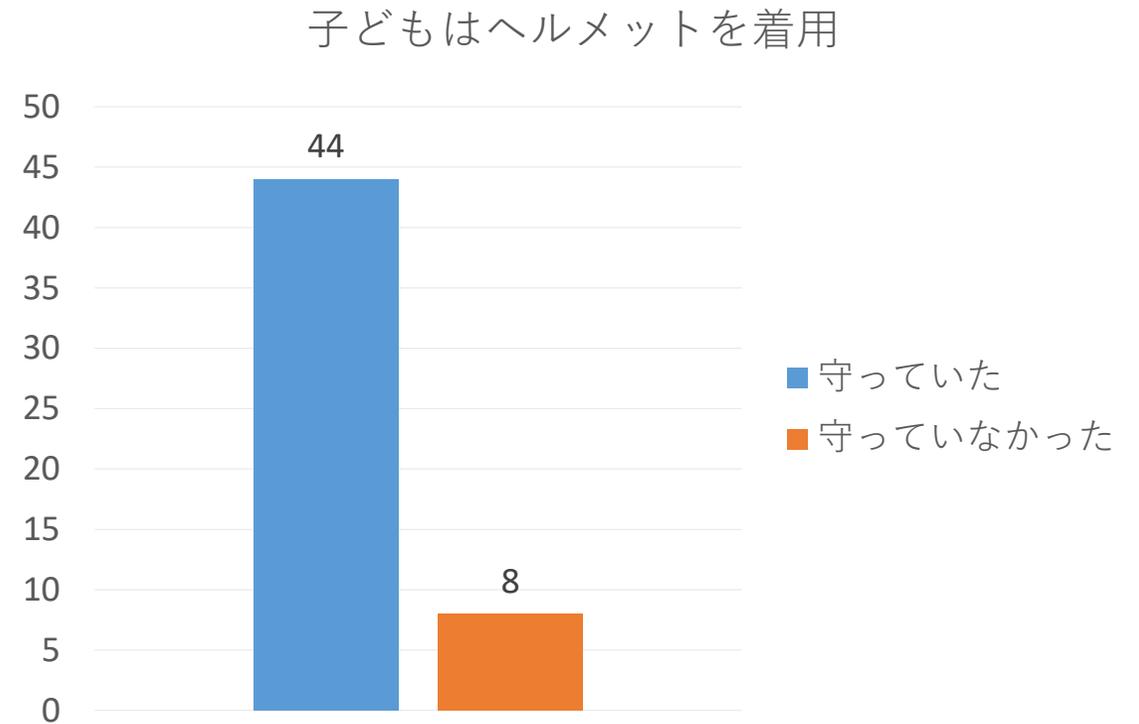
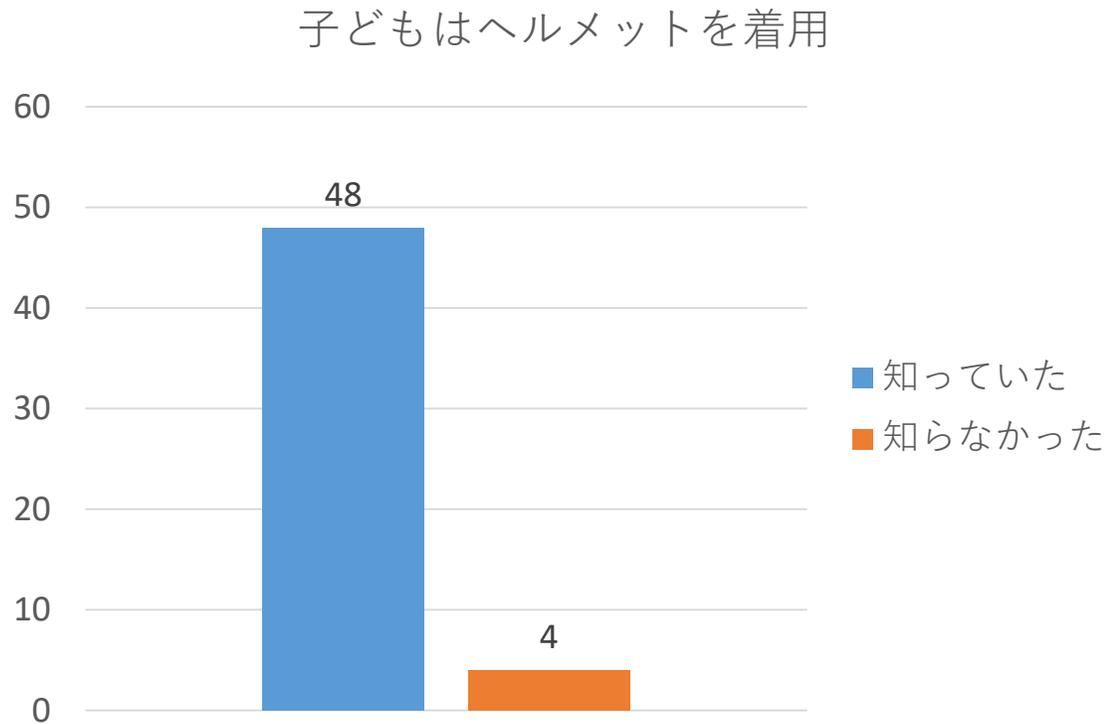
安全ルールを守る（飲酒・二人乗り・並進の禁止、夜間はライトを点灯、交差点では信号を守る・一時停止・安全確認、傘さし・イヤホン・スマートホン等のながら運転の禁止）



3. 自転車安全利用五則の認知度・遵守度

■子供はヘルメットを着用

○多くの方が守っていると回答。もともと持っていた？今後の数値の動きを確認する。

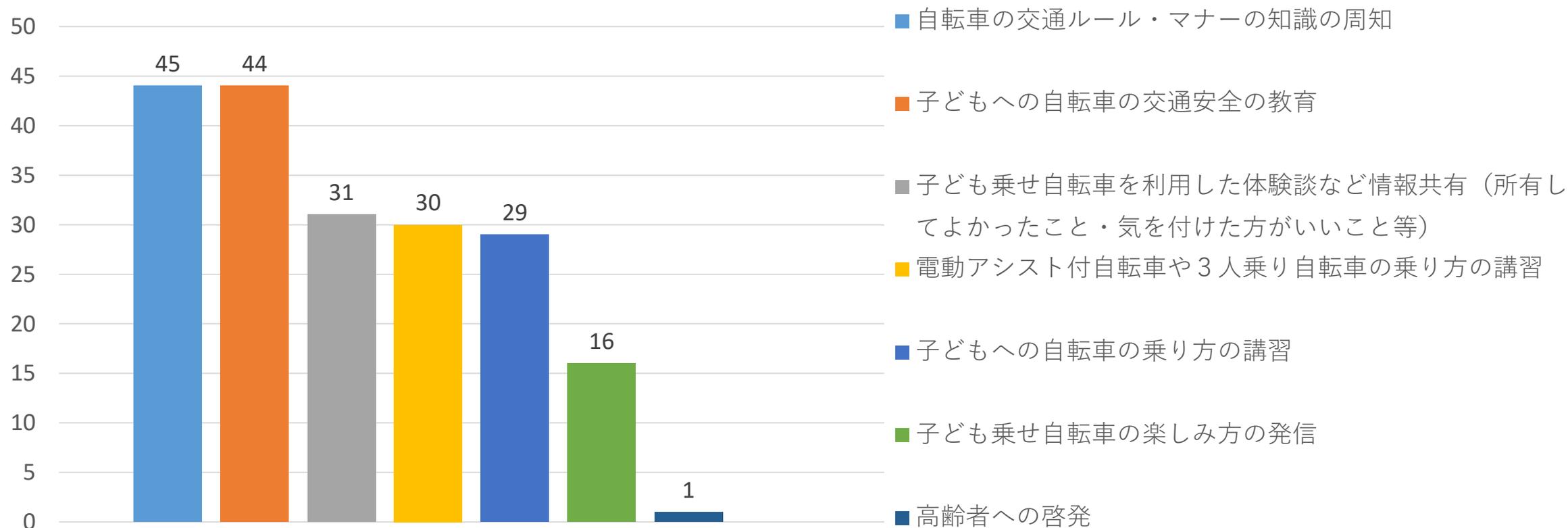


4. サポーターについて

■サポーターの活動として、どのようなものが必要か

○親世代そして子供世代に対し、様々な自転車の安全利用につながる施策が求められている結果となっているが、実施の可否、優先順位等を整理する必要がある。

自転車安全啓発の施策として、どのようなものが必要だと思いますか？（いくつでも回答可）



4. サポーターについて

■使用SNSについて

○最も多かったのが、【使用していない】で約半数であった。【FB】 【TW】 【その他】はそれぞれ1/4程度であり、SNSによる情報発信の際には留意が必要。

今現在、ご利用されているSNSの種類を教えてください。（いくつでも回答可）

